

バリアフリーとユニバーサルデザイン

バリアは「^か壁」、フリーは「^{じゆう}とりのぞいて自由にする」ということで、バリアフリーは「^{しょうへき}障壁をとりのぞく」という意味です。みんなが安全で安心して暮らせるようにまちが^{せいび}整備されたり、ユニバーサルデザインといって、だれにとっても^{つか}使いやすい^{せいひん}製品がつくられたりしています。



目の不自由な人のための点字ブロック



シャンプーとリンスを区別するためのギザギザ



多言語表示看板



だれでも使いやすい自動販売機



字幕放送



乗り降りに便利な
ノンステップ(床が低い)バス



センサー付き手洗い



多目的トイレ

高齢者



車いすの人など
すべての
障がいのある人

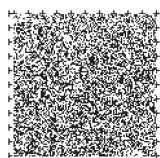
おむつ
交換台が
ある

おなかに
赤ちゃんのいる人

だれでも使える
トイレのマークの例



おさつの識別マーク



これらのほかにどのようなものがあるか探してみましょう。